

東光寺だより

令和三年度大般若会 厳修



令和三年の幕開けの行事は大般若会でした。今年は新型コロナウイルス感染予防のため世間では幾多の仏教行事も中止せざるを得ない状況の中でしたが、予防対策も充分配慮した上で壇信徒五十名ほどの参詣者を迎え、無事厳修できました。ご協力ありがとうございました。



法要の後には、中之元の願成寺様のご法話をいただきました。実体験にもとづく具体的な講話に一同耳を傾けました。布施の心 見えないものを見る力。おかげさまの気持ちなど心に残るお話しでした。ありがとうございました。

住職からの御礼

令和三年度の東光寺維持費を早速に納入頂き誠にありがとうございました。東光寺護持のため有効に使用させていただきます。なお 令和二年度の収支決算報告書を同封致しました。ご一読くださいますようお願いいたします。

令和3年1月7日付けの朝日新聞の声の欄に住職の声が掲載されました。ご覧になった方もあると思いますが・・・「老和尚」とは 小島の瑞巖寺の先代岡部説三老和尚様のことです。東光寺先代和尚は四十八歳の若さで亡くなりましたのでその後、大変お世話になりました。このご恩は決して忘れません。

令和3年1月15日

文責 東光寺住職 鷺見邦隆